

2020. 9. 25 <計2枚>

京都大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

国際平和ミュージアム 2020 年度特別展
「放射線像/Autoradiograph—放射能を可視化する—」開催
会期：2020 年 9 月 28 日（月）～11 月 7 日（土）

国際平和ミュージアムは、下記の日程で 2020 年度特別展「放射線像/Autoradiograph—放射能を可視化する—」を開催いたします。

2011 年 3 月の東日本大震災に起因する福島第一原子力発電所事故により、大量の放射性物質が放出されました。映像作家・加賀谷雅道氏は、事故後から汚染の可視化に取り組んできた東京大学名誉教授・森敏氏とともに 2012 年より放射線像プロジェクトを開始し、見えない汚染の実態を伝える作品を発表しています。生態系への汚染の深刻さを伝える科学と報道としての側面と、汚染と向き合う現代社会を象徴する芸術としての側面を併せ持つ加賀谷氏の作品は、ル・モンドなど海外の雑誌にも掲載され、アルスエレクトロニカ 2017 栄誉賞(2017 年、オーストリア)、京都国際写真祭 2017 富士フィルムアワード(2017 年)など、世界の芸術祭で受賞しています。

本展では、福島や関東で採取した生物や日用品などの中に存在する放射性物質をオートラジオグラフィーの手法によって可視化した作品約 30 点と 3D 映像を展示いたします。

なお、本展は、KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 2020 アソシエイテッド・プログラムです。

記

期 間：2020 年 9 月 28 日(月)～11 月 7 日(土)

会 場：立命館大学国際平和ミュージアム 中野記念ホール

開館時間：10:00～12:00(入館は 11:30 まで)／13:00～15:00(入館は 14:30 まで)

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から当面の間、短縮開館といたします。

※消毒等の実施のため、12:00～13:00 は一旦退館をお願いいたします。

休 館 日：日曜日、11/4(水)

見学資料費：大人 400 円、中高生 300 円、小学生 200 円 ※無料公開:11/3(火)文化の日

主 催：立命館大学国際平和ミュージアム

協 力：加賀谷雅道、森敏(東京大学名誉教授)、KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭

※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、本展を急遽中止させていただく可能性がございます。

詳細はホームページや Twitter でご確認をお願いいたします。

※ご来館にあたっては注意事項がございます。詳細はホームページでご確認ください。

※関連企画につきましては、別紙をご覧ください。

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学国際平和ミュージアム 担当:阿野

TEL.075-465-8151

<https://www.ritsumeikan-wp-museum.jp/>

別紙

【関連企画】

●加賀谷雅道氏オンライントーク

「放射線を可視化する方法とその意味について」

日 時:2020年9月26日(土)10:30~11:30

会 場:Zoomを使用したオンライン生配信

●安齋育郎氏(立命館大学国際平和ミュージアム 名誉館長・工学博士)オンライン講演会

「人類と放射線——私たちが気をつけるべきこと」

日 時:2020年10月10日(土)10:30~11:30

会 場:Zoomを使用したオンライン生配信

※上記関連企画の詳細はホームページにてお知らせいたします。